土岐市の 地域公共交通について

1. **地域公共交通とは**
2. **土岐市の公共交通の現状**
3. **土岐市地域公共交通活性化協議会の役割**
4. **土岐市地域公共交通活性化協議会の取り組み**

1. 地域公共交通とは

地域住民の日常生活や社会生活における移動、また観光客やその他来訪者の移動の為の交通手段として利用される公共交通機関です。

◆種類

- ・鉄道、バス、タクシー、など

◆地域公共交通の果たす役割

- ・通勤、通学者の移動手段
- ・移動制約者の足を確保するため ⇒ 健康増進
- ・観光客の移動手段 ⇒ にぎわい創出
- ・マイカー依存の解消 ⇒ 渋滞緩和や環境への配慮 など

2. 土岐市の公共交通の現状

◆交通機関

- 鉄道：JR中央線
- バス：民間路線バス
土岐市民バス

◆民間路線バス(東濃鉄道(株))

◆土岐市民バス

• タクシー：デマンドタクシーのってこ

民間タクシー(東鉄タクシー、澤田タクシー、平和タクシー、近鉄東美タクシー)

◆デマンドタクシー「のってこ」

◆民間タクシー

東濃鉄道(株) ———

- 土岐＝下石＝駄知線（土岐市駅～下石～駄知）
- 瑞浪＝駄知＝多治見線（多治見駅～下石～駄知～瑞浪駅）
- 駄知線（土岐市駅～肥田～駄知、土岐市駅～多治見駅）
- 土岐プラスマリサーチパーク線（土岐市駅～アウトレット）
- 土岐＝妻木線（土岐市駅～下石～妻木上郷）
- 土岐＝笠原線（土岐市駅～下石～笠原）
- 東濃フロンティア線（土岐市駅～東濃フロンティア高校）

土岐市民バス

- 泉が丘線（土岐市駅～泉が丘団地）
- 伝産会館線（土岐市駅～伝産会館）
- 美濃焼団地線（土岐市駅～おりべの丘～美濃焼団地）
- 河合線（土岐市駅～河合）
- 曾木＝妻木線（曾木下公民館～ウエルフェア土岐）
- 土岐南北線（曾木下公民館～浅野朝日町）
- どんぶり会館バーデンパーク線
（土岐市駅～どんぶり会館～バーデンパークSOGI）
- 曾木もみじ線
（土岐市駅～曾木公園）※もみじまつり期間中のみ

デマンドタクシー『のってこ』

- 土岐津・泉線
 - 肥田線
 - 細野曾木線
 - 柿野線
 - 濃南線
- （各地区 ⇄ 総合病院、ウエルフェア土岐）

駄知どんぶりバス ○ 町内を周回運行。路線バスに接続

◆利用者数

(単位:千人)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
東濃鉄道(株)	197	182	195	205	226	198
※土岐＝下石＝駄知線、駄知線、土岐＝妻木線の合計						
コミュニティバス	87	83	86	89	88	90
※市民バスおよびデマンド「のってこ」、駄知どんぶりバスの合計						

⇒利用者数はここ数年横ばい傾向。ただし、市内を運行する路線バスは全て赤字の状態。このままでは公共交通の維持・確保が困難に！

3. 土岐市地域公共交通活性化協議会の役割

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づいて設置をしています。

地域の関係者(市民代表、交通事業者、警察等)の方々に参画していただいています。

地域における公共交通の計画を策定して、計画に掲げた事業を実施していきます。

⇒平成27年度に「土岐市地域公共交通網形成計画」を策定しました。

平成28年度以降、計画に掲げた事業を進めています。

4. 土岐市地域公共交通活性化協議会の取り組み

◆土岐市地域公共交通網形成計画に掲げた事業の推進

～基本理念～

「お出かけ」に困る一人ひとりによりそい、交通事業者と地域・行政が一体となって、民間活力を活かし、自由な「お出かけ」を実現します。

自由な「お出かけ」が出来るよう、交通網を構築していく！

～基本方針～

- ① 民間路線バスの利便性を高める
- ② 交通弱者一人ひとりの参画により、「地域交通」を創る
- ③ 高校生の安心・安全な通学手段を創る
- ④ 利用促進に向けた関係者の連携を強化する